人の健康に係る優先度「中」区分からの優先評価化学物質選定について

「Ⅱ．２（ア）閾値のあることが知られていないなど、慎重な検討が必要と考えられる発がん物質」への該当性を検討する物質

該当無し

「Ⅱ．２（イ） 有害性評価値が非常に低い（0.0005以下）の物質」への該当性を検討する物質

※一般毒性又は生殖発生毒性における有害性クラス２には有害性値が0.005以下の物質が該当するところ、その10分の1以下（0.0005以下）の有害性評価値を有し、暴露クラスを勘案した場合に慎重な検討が必要と考えられる物質

CAS番号	旧二監通し番号	旧三監通し番号	MITI番号（官報公示整理番号）	白通し番号	名称	分解性	暴露クラス	暴露クラス（良分解の場合）	暴露クラス分解性考慮	有害性クラス	優先度	有害性クラス項目ごとの有害性クラス				一般毒性											生殖発生毒性								変異原性										発がん性	
												一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	NOEL等［mg/kg/day］（換算値含む）	LOAEL採用によるUF（NOAEL の場合は1）	試験期間による UF（90日未満61年未満2）	重大性UFによる見直し	UF合計	有害性評価値（D値）［mg/kg/day］	情報源	備考	NOEL等［mg/kg/day］（換算値含む）	LOAEL採用によるUF（NOAEL の場合は1）	1世代試験は10）	UF_試験の質	UF合計	有害性評価値（D値）［mg/kg/day］	情報源	備考	（復帰突然変異試験）	①Ames試験	②in vitro染色体異常試験	③その他in vitro試験	④in vivo小核試験	⑤その他in vivo試験	⑥化管法変異原分類	情報源	備考	発がん性分類	備考
3811-73-2					２－メルカプトピリジン－Ｎ－オキサイドナトリウム塩	難（デフォルト）	5	5	5	2	中	2:神経毒性	2	外		0.5	1	2	10	2000	0.00025	ECHA	神経毒性を示すデータ．重大性UF10を付与	0.5	1	10	1000	0.0005	ECHA		陰性	陽性	UDS陽性	陰性				ECHA	小核陰性のため		

「Ⅱ．２（ウ）生殖細胞への変異原性のある物質」への該当性を検討する必要があると考えられる物質

該当無し